

要請番号 (JL54816B19)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タンザニア	G158 理科教育		グループ型	交替7代目	2年	・ 2017/1 ・ 2017/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

大統領府地方自治庁/教育省

2) 配属機関名 (日本語)

マサシ女子中等学校

3) 任地 (ムトワラ州マサシ県マサシ) JICA事務所の所在地 (ダルエスサラーム市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 10.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

タンザニア南東部マサシ県マサシにある1965年設立の全寮制の女子中学校(中学2年から高校2年に相当)と高校(高校3年生から大学教養科目程度)併設校。生徒数は約600名、教員数は15名。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

タンザニアではキリマンジャロ州、プワニ州、モロゴロ州、ムトワラ州を対象地域として、基礎教育段階の理数教科目の学力定着に貢献するため、小学校と中等学校にボランティアのグループ型派遣を行っている。しかし、依然として中等学校で学ぶ生徒の学力は定着しているとはいえず、理数科目離れも著しい。そうした背景として、慢性的な教員不足、教具や教材の不足、教師中心的教育アプローチがとられていることなどが挙げられる。生徒の中には、小学校で学ぶ四則演算などの基礎を十分に習得していないため、中等学校での数学の学習に支障をきたしている状況もある。理数科教育分野が抱える状況に貢献するため、学校間の連携を図りながら基礎学力の定着を目指している。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

中等学校の生徒を対象として、現地教師と共に以下の活動を行う。

- 日本の中学から高校レベルの物理の授業を担当する。
- 課外活動等(スポーツ、日本文化の紹介等)配属先が希望する業務を実施する。
- 必要に応じて現地教員、近隣の理数科教育JVとともに勉強会や理数科イベントを企画・実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

黒板、物理実験室

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚教師は20～50代の15名
そのうち物理教師は2名(常勤1名、非常勤1名、2名とも30代男性で経験10年相当)

全生徒約600名、指導対象は主に中学2年から高校2年に相当

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒）理系 備考：同僚の教育水準に合わせる

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（15～30℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

JICAの判断により、訓練言語を「生活使用言語」に変更する場合があります。